

## 2学年 2学期期末テスト 範囲と学習のポイント

2学期中間テストの各教科の範囲と学習のポイントです。学習計画を立て、早めに準備を始めましょう。

※テストの時間割 11月16日(月)…1.社会→2.理科→3.国語→4.数学  
17日(火)…1.英語→2.学活

教科	テスト範囲	学習のポイント
国語	<p><b>教科書</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>文章 「字のない葉書」pp.106~110 「モアイは語る—地球の未来」 pp.116~123 「扇の的—「平家物語」から」pp.133 ~pp.135 「同じ訓・同じ音をもつ漢字」 pp.128~129</li><li>文法 用言の活用(動詞) pp.244~246</li></ul> <p><b>漢字</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>読み 教科書の範囲内の漢字</li><li>書き 6・5級</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>教科書の範囲は、ノート・単元プリントを繰り返し復習して、内容理解をしておくこと。</li><li>文法は、用言の活用が範囲です。活用の種類や活用形について繰り返し学習しておくこと。</li><li>漢字は自学ノートで練習して、完全に暗記すること。漢字の意味を考えて正解をかけるようにすること。教科書に出てきた新出漢字は、その都度読み方を確認しておくこと。</li></ul>
社会	・教科書「地理分野」P191~226 「中国・四国地方～中部地方」	<ul style="list-style-type: none"><li>自分で略地図を書き、都道府県名、都市名、気候の特徴、産業の特色、基本用語を理解しておく。</li><li>各地方の学習テーマに沿った視点で、授業をふりかえり、資料のよみとりができるようにする。</li></ul>
数学	○一次関数(pp.69~89) ○図形の調べ方(pp.90~95) ○既習範囲の基本事項	<ul style="list-style-type: none"><li>今までのテストの計算問題(問1)をもう一度解き直してみよう。</li><li>一次関数を利用して解く問題を出題します。教科書や問題集を複数回解いて慣れておこう。</li><li>図形は、対頂角、同位角、錯角の意味、平行の線の性質などをしっかり理解しておき、自分の言葉で説明できるようにしよう。</li></ul>
理科	<p><b>教科書</b></p> <p>Opp.59~83: 単元1 化学変化と原子・分子 第4章、第5章 (上記の範囲に関わる学習内容は、テスト範囲外でも出題します。) Opp.224~243: 単元4 電気の世界 第2章</p> <p><b>ワーク</b></p> <p>pp.20~37, 98~111</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>化学式、化学反応式を確認しておこう。</li><li>実験器具の使い方、実験の結果、その実験から分かることをしっかりとまとめ、説明できるようにしておこう。</li><li>計算問題の練習をしておこう。</li><li>ワーク「理科の学習」、単元テストは、最低2回はくり返しやりましょう。</li></ul>

教科	テスト範囲	学習のポイント
英 語	教科書 pp.(54)~77 Joyful Work・語順ドリルの対応範囲 (各ユニットの基本文の内容) U4-1 have to～・do not have to～ U4-2 will～ U4-3 must～ U4-4 must not～ DS4 May I ~? 電話の会話 U5-1 if～ U5-2 that～ U5-3 when～ U5-4 because～ Activity1, 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>Joyful Work や語順ドリルに確實に取り組みましょう。答え合わせをして、間違えた問題は、声に出して唱えたり、提出ノートに練習したりするなど、力をつける学習の仕方を工夫しましょう。</li> <li>新出語句は、基本語である太字の単語や連語を優先的に学習しましょう。</li> <li>今回の範囲の基本文には、いろいろな助動詞と、接続詞が登場しています。各助動詞の意味と使い方のルールを確認して、使えるようにしておきましょう。</li> </ul>